

保守点検チェックシート

プロセッサ

装置を使用するにあたっては、1ヶ月に1回、以下のような点検を行なってください。点検をおこなう際は、必ずコンピュータとプロセッサシステムの電源がOFFになっている(コントロールボックスのインジケータが消灯の状態)ことを確認して下さい。

ユーザーによる点検項目		
番号	内容	チェック欄
1	ケーブルに傷やよじれがないことを確認してください。	
2	センサに傷やへこみがないことを確認してください。	
3	コントロールボックスが破損していないことを確認してください。	
4	コネクタ接点にホコリやゴミが付着していないことを確認してください。	

装置の性能を維持するために、上記の点検の他、専門の技術者による年1回もしくは1万回撮影毎の定期点検を実施していただけます様、お願いします。定期点検にあたっては、お買い求めのディーラー又は弊社支店、営業所へお申し付けください。

以下の点検項目に従って、定期点検を実施いたします。

※ご使用いただいている機器により該当しない項目もございます。

業者による点検項目		
分類	項目	内容
撮影装置	ケーブルの取り回し	無理のない取り回しで、一部に負担がかかっていないこと
	ケーブルの状態	各種ケーブルに傷や汚れがないこと
	コネクタの接続	各種ケーブルのコネクタに緩みがないこと
	センサ部	センサ部に傷、汚れがないこと
	撮影確認	エラーが表示されずに、正常に画像が取り込まれること
	ファントム撮影	ファントムを撮影し、正常な濃度で画像が表示されること 画像に線やムラなどがいないこと
	断線確認	ケーブルを軽く曲げた状態で正常に画像が取り込まれること
最終確認	外観	清掃を行い、各部に汚れや損傷がないこと
	作動確認	各部を作動させ、異常音、ガタつき、スレがないこと
	撮影確認	各種画像が正常に取り込まれること(デンタル)
	画像補正	医院の求める適切な画像濃さ、シャープがかかっていること